施設NO.	9

指定管理者の管理運営に関する評価シート

施設概要

施設名称	大仙市神岡生産物直売・食材供給施設（道の駅かみおか物産館）
指定管理者（団体名称）	株式会社　神岡ふるさと振興公社
指定期間	令和2年4月1日　から　令和7年3月31日　まで
本庁所管課	観光振興課
支所所管課（公民館）	神岡支所市民サービス課
評価対象期間	令和3年4月1日　から　令和4年3月31日　まで

1－1：利用者数について

年間利用者数目標値（人）	令和3年度利用者数実績（人）	令和2年度利用者数実績（人）	対目標値（人）	対前年（人）
90,000	94,686	89,552	4,686 (105.2%)	5,134 (105.7%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

〇利用者数の実績について（10点）

☑ 実績（対目標値）に基づく加点。（0～10点）

基準	0%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%	130%
点数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

得点
7

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用者数の把握が困難など

☐ 評価に適さない。

1－2：目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。

令和3年度もコロナ禍の影響で観光・イベント行事の中止が続いたが、感染状況が幾分落ち着きをみせ、利用者数は前年比5,134人増（同105.7%）と施設全体の利用者が増加した。

【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。

以前、新型コロナ感染状況は予断のできない状況にあるため、引き続き感染予防対策を徹底し、安全安心な施設運営を心掛け、また魅力ある自主事業企画やオリジナル商品の開発販売で、新規またリピーターの確保に努めていく。

2－1：収入について　（円）

項目	令和3年度目標値	令和3年度実績	令和2年度実績	対目標値	対前年比
指定管理料	0	0	0	－	－
利用料金収入	0	0	0	0	0
その他収入	85,894,000	76,727,789	71,525,965	−9,166,211 (89.3%)	5,201,824 (107.3%)
補填金等（評価対象外）	0	6,500,000	9,494,917	6,500,000	−2,994,917
合計	85,894,000	83,227,789	81,020,882	−2,666,211	2,206,907

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

２－２：利用料金収入について（５点）

☐ 実績（対目標値）に基づく加点。（１～５点）

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
対象外

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用料金制をとっていない施設や、全体の維持管理経費と比較し利用料金収入額が極端に少額である場合など
　利用料金収入額が極端に少額となる目安＝「１０％」未満かつ「１０万円」未満

☑ 評価に適さない。

２－３：その他収入について（５点）

☑ 実績（対目標値）に基づく加点。（１～５点）

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
2

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※その他収入ない施設や、全体の維持管理経費と比較しその他収入額が極端に少額である場合など。
　その他収入額が極端に少額となる目安＝「１０％」未満かつ「１０万円」未満

☐ 評価に適さない。

２－４：利用料金収入・その他収入について

目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。

・新型コロナ感染症の影響が幾分緩和し、売店・レストラン・屋台市場を合わせた収入が対前年比107%と改善したが、国・県・市からの補助金等営業外収入が対前年比68.5%と減少し、全体としては対前年比102.7.%の収入増となった。

【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。

・新型コロナからの復興を見据え、引き続き感染予防対策を徹底し、また魅力あるオリジナル商品の開発・販売や周年祭等自主事業企画で収入を確保する。

３－１：支出について（５点）

（円）

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
支出	91,361,000	81,160,520	76,221,198	▲ 10,200,480 (88.8%)	4,939,322 (106.5%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより低い目標値となるよう指導すること。

☑ 実績（対目標値）に基づく加点。（０～５点）

基準	70%以下	70%超90%以下	90%超120%未満	120%超
点数	5	4	3	2

得点
4

※目標値より支出が増加しても、収入が目標値よりも多ければ、特殊事情による得点の補正の加点の対象となります。

４－１：収支について　　（円）

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
収入	85,894,000	83,227,789	81,020,882	▲ 2,666,211	2,206,907
支出	91,361,000	81,160,520	76,221,198	▲ 10,200,480	4,939,322
指定管理料	0	0	0	0	0
収支	▲ 5,467,000	2,067,269	4,799,684	7,534,269	▲ 2,732,415

４－２：収支に対する意見及び今後の方向性

【収支に対する意見】
・新型コロナ感染症の影響が幾分緩和し、売店・レストラン・屋台市場を合わせた収入が対前年比107%と改善した。仕入れ等経費を見直し、支出は対前年比106.5%と収入の伸び以下に抑制したが、国・県・市からの補助金等営業外収入が対前年比68.5%と大きく減少し、全体としては対前年比102.7%の収入増となり、当期純損益は対前年比▲2,732千円であるが、2,067千円の黒字決算で目標値を上回る結果となった。

【今後の方向性】
施設老朽化により修繕費が増加傾向にあり、電気料や燃料費の高騰は今後も予測されるが、経費削減を図りながら、利用者が安全に利用できるよう引き続き感染予防対策を徹底し、オリジナル商品の開発販売等自主事業強化により収益確保に努めていく。

５－１：申請書に書かれている提案や計画が行われているか（各項目２点の計２４点）
① 提案がない、実施された提案は8割未満だった。（０点）
② 全ての提案は実施されなかったが、８割以上は実施された。（１点）
③ 提案は全て実施された。（２点）

No.	項　目	実　績	得　点
1	施設の設置目的及び市が示した管理方針との整合性	③	2
2	平等利用を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
3	サービス向上を図るたの具体的手法及び期待される効果	③	2
4	利用者増を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
5	施設の維持管理の内容、適格性、効率性及び実現の可能性	③	2
6	収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	③	2
7	安定的な運営が可能となる人的能力及び経理的基盤について	③	2
8	地域からの雇用に対する考え方	③	2
9	情報公開・個人情報保護に対する考え方	③	2
10	緊急時の対応について	③	2
11	自主管理評価について	③	2
12	その他	③	2
		合計	24

６－１：利用者の声を施設の管理運営に反映させているか（３点）
☐ アンケート等を行わず、利用者の声を管理運営に反映していない。（０点）
☑ アンケート等を行い情報収集に努め、利用者の声を管理運営に反映させた。（３点）
※アンケート以外に利用者の声を集めている場合はその方法を記入ください。
（　　）

得点
3

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※公園等のアンケートを行うことができない施設。
☐ 評価に適さない。

６－２：アンケート等の利用者の声の回収率について（５点）

得点
1

★回収していない、又はできなかった場合は次の項目をチェック。
☐アンケート等、利用者の声の収集を行っていない、または回収できなかった。（０点）

★アンケートを回収しており、目標値が300件の場合（利用者が3万人を超える）は、次の項目をチェック。
☑実績に基づく加点

基準	90件未満	90件以上150件未満	150件以上240件未満	240件以上300件未満	300件以上
点数	1	2	3	4	5

★アンケートを回収しており、目標値が１%の場合（利用者が3万人未満）は、次の項目をチェック。
☐実績に基づく加点

基準	0.3%未満	0.3%以上0.5%未満	0.5%件以上0.8%未満	0.8%件以上1%未満	1%以上
点数	1	2	3	4	5

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※公園等のアンケートを行うことができない施設。
☐評価に適さない。

・利用者数が3万未満の施設は、アンケート等の回収の目標件数は利用者数の１%とします。
・利用者数が3万以上の施設は、アンケート等の回収の目標件数は300件とします。
※アンケート以外の利用者の声については、顛末が記録されているものを評価対象とする。

６－３アンケート等の集計結果

評価	件数	基礎点	評点	6-4利用者満足度
非常に良い	22	10	220	評点合計÷件数 ※小数点以下は四捨五入
良い	37	8	296	
概ね良い	10	6	60	
どちらともいえない	4	4	16	
悪い	4	2	8	8
非常に悪い	0	0	0	
合計	77		600	

※利用者数 94,686 人	
回収目標値	300件以上

アンケート回収率
－

６－４：利用者満足度について（１０点）

得点
対象外

☐ 集計結果に基づく満足度（０～１０点）

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※アンケート等を行っていない、アンケート等の回収状況が必要数の半数に満たない。
☑ 評価に適さない。

６－５：アンケートや聞き取り等で、″利用者から提案された課題″ への対応について（４点）

得点
3

※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。
（１）課題対応に向けた取組の状況
☐取り組むことができなかった。（０点）
☑取り組みを行った。（１点）

（２）取組の結果
☐効果がなかった。（０点）
☐一定の効果が得られた。（目標未達成かつ効果あり）（１点）
☑期待どおりの効果が得られた。（目標達成）（２点）
☐期待以上の効果が得られた。（目標達成＋それ以上の効果あり）（３点）

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※評価対象とする課題がなかった。（通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択）
☐ 評価に適さない。

6－6：アンケート等で ”利用者から提案された課題” とその対応について
※6－5の問いで「評価対象外」にチェックした場合は記入不要。

【課題】
①売店の商品が1年中変わり映えしない。期間限定商品等を置いてほしい。
②レストランのメニューが変わり映えしない。

【改善結果】
①味どうらくコラボ新商品や新規に切り花・野菜・果物を陳列して、利用者に好評を得、リピータの確保に繋がった。
②週替わりランチや季節限定メニューを追加し、売り上げ増に繋がった。

7－1：中間報告で ”市側が提案した課題” への対応について（4点）
※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。

（1）課題対応に向けた取組の状況
☐ 取り組むことができなかった（0点）
☑ 取り組みを行った。（1点）

（2）取組の結果
☐ 効果がなかった。（0点）
☑ 一定の効果が得られた。（目標未達成かつ効果あり）（1点）
☐ 期待どおりの効果が得られた。（目標達成）（2点）
☐ 期待以上の効果が得られた。（目標達成＋それ以上の効果あり）（3点）

得点
2

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※評価対象とする課題がなかった。（通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択）
☐ 評価に適さない。

7－2：中間報告で挙げられている課題とその改善について
※7－1の問いで、「課題がなかった」「中間報告対象外施設」にチェックした場合は記載不要。
※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。（市で対応する部分は記載不要）

【課題】
・今後もオリジナル商品の開発やネット販売を強化し、特に施設利用需要が落ちる下半期（冬期間）の収益確保に努めていく。

【改善結果】
・レストラン部門での冬季限定メニューやオリジナル商品のネット販売等で、令和3年度冬期間（特に12・1月）は例年にない売り上げを確保した。

8－1：市や利用者から指摘された管理上の課題（管理業務の範囲内）への対応について（5点）
☐ 課題が無かった。（5点）
☑ 適切に課題を全て解決した。（4点）
☐ 課題を全て解決したが対応が遅かった。（3点）
☐ 課題の一部を解決できなかった。（2点）
☐ 取り組みは行ったが課題が全く解決できなかった。（1点）
☐ 課題解決に向けた取り組みを行わなかった。（0点）

得点
4

8－2：市や利用者から指摘された課題とその改善について
※7－7の問いで、「課題がなかった」にチェックした場合は記載不要。
※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。（市で対応する部分は記載不要）

【課題】
アンケート回収率改善のために、利用団体への声掛けや回収ボックス設置場所の見直しを行い、回収率の向上に努めていく。

【改善結果】
アンケート回収件数はまだまだ少ないものの、回収ボックスを売店、レストラン、屋台に増設し、令和2年度13件だったものが、令和3年度は77件まで増加した。

9：協定書に定められている提出書類（事業報告書等）について（5点）
☐ 定められた期日まで提出されなかった。（0点）
☐ 定められた期日まで提出されたが、書類等に不備、不足があった。（3点）
☑ 遅延なく全ての必要書類が提出され、書類等に不備、不足は無かった。（5点）

得点
5

10：区分経理について（5点）

☐ 協定書に区分経理の記載があるが、区分経理が行われていない。（0点）
☑ 区分経理を行っている。（5点）

得点
5

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※協定書に区分経理の記載が無いため、区分経理を行っていない。（3点）
☐ 評価に適さない。

11：評価年度に実施した効果的な取り組み（自主事業以外）とその効果について（5点）

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。
【取組】
市の飲食得得チケットや県民割共通クーポンの補助事業に参加した。

【効果】
県の共通クーポンや市の飲食チケットが始まった4～6月の売り上げが対前年比143%と大きく、夏季の落ち込みをカバーし、年度を通しては対前年108%（補助金除く）となった。

得点
3

12：自主事業とその効果について（5点）

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。
【自主事業】
新規に切り花や地元野菜を販売したり、味どうらくコラボ商品等オリジナル商品のネット販売を強化し、また周年祭の開催や週替わりメニュー、500円ランチを充実させ、売り上げ回復に努めた。
【効果】
販売部門が前年比108%に増加し、飲食部門も前年比108%とその他売上を合わせ、施設全体としても前年比107.%と前年を上回ることができた。

得点
3

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック
※市側が指定管理者の自主事業を制限する場合
☐ 評価に適さない。

13：今年度の指定管理者への意見等

※箇条書きで記入願います。
【指定管理者への指導方針】
・開設から26年経過し、修繕費が増加傾向にあることから、こまめな点検整備を行い、修繕費の抑制に努める。
・消毒清掃を徹底し、利用者の安全や安心を最優先に考えた施設管理に努める。
・水道光熱費の値上げへの対策として節約に努める。

【指定管理者に対する意見等】
・感染予防対策を徹底し、安全面に配慮した施設運営が行われているので引き続き対応してもらいたい。
・新規オリジナル商品の開発販売や各種イベント企画等で魅力ある施設運営に努めてもらいたい。
・節電や節水など、利用者に影響の無い範囲内で対応してもらいたい。

14：特殊事情による得点の補正（＋5点～－5点）

補正

◎総得点とランク

得点（調整前） 【配点】満点＝85点			※配点に応じた調整 15点	総得点（調整後） 100点
（1）～（13）	（14）	総得点		
【a】	【b】	【c】(a+b)	【d】	【e】(c+d)
66	0	66	12	78

ランク
B

評価の理由

・感染症の影響が続く中、消毒等衛生管理を徹底し、感染者を出すこともなく、安全安心な施設運営がなされ、かつ、オリジナル商品の開発やネット販売の強化、レストラン期間限定メニューの提供等で、対前年比として利用人数105%、収入107.3%（補助金除く）とそれぞれ増加し、支出106.5%を上回ることができた。
・提出書類や、急な資料提供依頼にも迅速、正確に対応している。

総得点	ランク	評　　価
85点以上	A	優れていると認められる。
60点以上85点未満	B	適正であると認められる。
40点以上60点未満	C	努力が必要であると認められる。
40点未満	D	かなりの努力が必要である。